情報公開文書

2022 年 1 月 18 日作成

Ver.1.1

長崎大学病院口腔外科における口腔癌手術後の後発頸部リンパ節転移までの期間と予後に関する後ろ向き観察研究

1、研究の目的と意義

口腔癌において手術後にリンパ節への転移が明らかになる後発頸部リンパ節転移（以下後発転移）は患者様の治療成績を大きく下げる因子の１つとされています。本研究では後発転移までの期間別と予後との関連について過去の診療録を遡り解析する予定です。これらを明らかにすることで，口腔癌手術後の経過観察について、どの期間が最も予後について危険性が高いか、またどの頻度で経過観察を行うべきかの指標の１つとなり、今後の治療の発展に貢献できると考えます。

2、対象となる患者さん

2008 年６月１日から 2021 年３月 31 日に長崎大学病院　口腔外科で口腔扁平上皮癌に対し手術主体の治療を受け，後発転移を認めた患者さん。

3、研究の方法

当院で既存のカルテから症例を集めて、統一した項目の患者情報を収集し、治療方法、治療成績および予後について検討します。

4、研究に用いる情報

本研究は診療録より患者情報として性別，初診時年齢，原発部位、cTNM 分類、病理組織学的所見として組織学的分化度、浸潤様式、脈管浸潤、神経周囲浸潤、切除断端、pT 分類、後発転移所見として後発転移までの期間、転移リンパ節の領域、転移リンパ節の病理組織学的所見として pN 分類，節外浸潤，pN 個数、大血管への接触、転移リンパ節の大きさ、転帰として初診から最終観察日までの期間、治療法、治療経過について検討を行う研究です。

本研究で利用する情報について詳しい内容をお知りになりたい方は下記の「お問い合わせ先」までご連絡ください。

5、研究期間

研究機関長の許可日～2023 年 12 月 31 日

6、外部への試料・情報の提供

該当なし。

7、研究実施体制

この研究は長崎大学病院のみで実施する研究です。

≪研究責任者≫
長崎大学病院　口腔腫瘍治療学分野　鳴瀬　智史

≪研究分担者≫
長崎大学病院　口腔腫瘍治療学分野　古川　浩平、福嶋　大将

8.お問い合わせ先

長崎大学病院　口腔外科　鳴瀬　智史
〒852－8501　長崎市坂本１丁目７番１号
電話：095（819）7698　　FAX　095（819）7700

【ご意見、苦情に関する相談窓口】（臨床研究・診療内容に関するものは除く）
苦情相談窓口：医療安全課　095（819）7616
受付時間　　：月～金　　9：00～17：00（祝・祭日を除く）